

# 高齢者熱中症対策に飲料水無料配達! かくれ脱水の予防を促進!!

港区は、75歳以上の区民に、無料で 500ml ペットボトル飲料 6本を配達し、その際に配達員が健康状態を確認することで、高齢者に多い「かくれ脱水」の予防などに努めます(6月～8月)。

2023年9月港区議会決算委員会にて、高齢者の脱水の一手手前の「かくれ脱水」対策として啓発や飲料水配布を議会質問。

その結果、2025年4月には、まず港区公式ホームページに、啓発ページやチラシが作成され、このたび、飲料水の配達も実現!



## 不登校対策や支援策を数々質問し、前進!

2月19日代表質問では、不登校児童・生徒の体験活動の拡充を訴え! 体験活動は、将来社会の中で人生を前向きに生きる糧となるも、それがすっぱり抜け落ちているということが、不登校の子どもが大人になった場合に起き得ており。

そこで、個別の社会科見学など実施や、仮想空間・メタバースなどの活用も提案し、大変前向きな区長からのご答弁が!

また、子どもの不登校で、保護者が仕事を辞める「不登校離職」も増加しており、企業側も危機感をもち、独自の支援策に乗り出しており。

2025年4月厚労省は、発達障がいなど一定の条件で、不登校の子どもへの介護休業可と明記したので、3月16日予算委員会で、そうした制度改正や好事例の紹介など、不登校支援に取り組む企業への支援を訴

4月から、全ての区立小中学校に、「校内別室」と指導員が整備にされます。校内別室とは、教室とは別の、学校内の部屋で、不登校の児童・生徒を個別に教育指導するもので、2025年度は一部の区立学校で先行実施。

港区立学校でも、不登校児童・生徒数は増加しており、誰一人取り残さない教育へ、2025年3月予算委員会で、全区展開を要望していたので、実現されてよかったですが、利用したい児童がすぐにつかえるか、引き続き注視を!



いのち くらし 生命と生活を守ります!



# 過去最大規模 予算成立!!

## 港区議会公明党の提案が随所に反映!!

3月18日令和8年第1回港区議会定例会において、令和8年度予算が成立。一般会計の当初予算は、昨年度より100億円増の、過去最大規模となる2143億円。公明党の提案・要望が、随所に反映されています!

### 在宅子育て家庭等の支援拡充!!

- ①こども誰でも通園制度が拡充
  - ・保育園2園、定員：22人→4月～公私立幼稚園・保育園23施設、定員：103人に。
- ②一時保育利用料が無償化(9月～)
  - ・子ども1人当たり12時間相当/月の利用料が無料に。



### 教育無償化など保護者負担軽減!!

- ①区立小中学校の移動教室など無償化
  - ・移動教室、夏季学園、校外学習が無料に。
- ②区立幼稚園給食無償化、預かり保育の拡充
  - ・有料希望制だった弁当給食を、全園児対象で無償化。預かり保育が17時→18時まで。



### 物価高対策など拡充!!

- ①みなトク PAY のスーパー導入促進
  - ・みなトク PAY が使えるスーパーが、オーケーのほか、南麻布、高輪、港南において、新たに取扱いを開始。
- ②民間事業者と連携したフードドライブ拡充
  - ・食品ロス削減へ、未利用食品の回収店舗が、コンビニ7店舗追加され、子ども食堂などへ。



### マンション等の防災などに助成!!

- ①高層住宅 AED 支給(救急救命講習など条件)
  - ・6階以上・20戸以上マンションが対象で、16階以上の高層住宅は階数に応じて追加支給。
- ②止水板設置工事助成(管理組合など)
  - ・あらゆる建築物に150万円まで補助(補助率 4/5)。



### 障害児・者のサービスが拡充!!

- ①18歳以上の障がい者の日中の居場所確保へ
  - ・高校卒業以降の障がい者が日中に安全に過ごすことができる、居場所の開設経費など補助。
- ②障がい児(者)への紙おむつ支給対象が拡充
  - ・紙おむつ給付対象が、「愛の手帳」1度・2度に加え、3度も対象に。



### 高齢者の安心が拡大!!

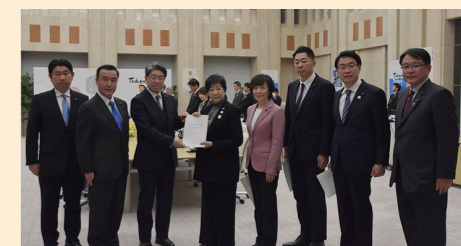
- ①あんしん生活サポート事業開始
  - ・身寄りがない高齢者等を対象に、入院・入所手続き、葬儀等の死後事務まで、社協が一体的支援。
- ②訪問介護の宿舎借り上げ補助開始
  - ・施設介護のみ対象だった、区独自の職員用の宿舎借り上げ補助金が、訪問介護事業所にも拡充。



## シルバーパスが、誰でも 1000 円で購入!

令和8年10月の切り替え時以降、東京都シルバーパス購入で12000円を支払った70歳以上の区民に対し、11000円を助成し、実質的に低所得者と同じ1000円で購入に。

都議会公明党の都知事への粘り強い要請で、昨年10月の切り替え時から、低所得者以外の人も、購入価格が、2万510円→1万2000円に。港区は、さらに独自の助成を実施で、ご高齢者のフレイル予防のための、外出を促進し、ひいては、医療費や社会保険料の削減に全力で!



# ～港区議会公明党の共通実績が多数!!～

## 妊婦RSウイルスワクチン開始。子どもインフル経鼻無償化!!

### 高齢者インフル高用量ワクチン無償選択可!

昨年8月、公明党が清家港区長に緊急要望した、RSウイルスワクチンが、本年4月の妊婦定期接種の開始に合わせ無料となりました!

その際に併せて要望し、一部助成が実現していた、子どもの経鼻インフルエンザワクチン費用助成も4500→9000円増額され、実質無償化に。

また、高齢者のインフルエンザワクチンの無料接種について、より高い発症予防効果が認められた、「高用量ワクチン」も選択可に。



予防接種事業の変更点

- RSウイルスワクチン  
令和8年4月1日から定期接種開始  
妊婦28～37週未満の妊婦が対象の  
母子免疫ワクチンで、接種費用無料  
※RSウイルス感染症とは、急性の呼吸器感染症で、乳幼児に多い感染症
- 高齢者インフルワクチン  
75歳以上の方は、標準量ワクチンに加え  
高用量ワクチンが選択可能に(接種費用無料)
- 子どものインフルワクチン  
経鼻弱毒生ワクチン(フルミスト)の助成額を  
4,500円⇒9,000円に増額
- 高齢者肺炎球菌ワクチン  
23価肺炎球菌英膜ポリサッカライドワクチン(PPSV23)  
⇒沈降20価肺炎球菌結合型ワクチン(PCV20)へワクチンの種類を変更

## 中学校オンライン英会話の対象が全学年に拡充!

港区立 中学校のオンライン英会話が、2026年度拡充され、これまで都立高入試対策として、3年生のみの希望制から、全学年の希望制となり。また、グループレッスンのみから、マンツーマンレッスンも実施へ!

2025年3月の港区議会予算委員会で、利用者を増やすための対象拡充を訴えていたので、早期に拡充され、よかったです!

また、3月12日予算委員会で、英会話授業が苦手な不登校になる生徒もいるので、自宅での対応も訴え、自宅から受講可と確認でき。



## 港区公契約条例で、適正な労働条件確保!

港区の公共工事の契約における、最低賃金の他区との格差是正や、適正な労働条件の確保・賃金条項など定める「公契約条例」が2026年4月に制定。

2024年9月港区議会決算委員会にて、池田たけし区議の質問の代読でしたが、特別区において最低賃金の設定が一番高いのは、世田谷区の1,320円の一方、港区の委託業務において、最低賃金は1,180円と設定されており、条例制定による格差是正も訴えていたので、ひとまずよかったです!



## 産婦健診など助成! 5歳児健診が開始。



4月～「産婦健診」に、1回5000円×2回の助成開始。東京都共通の受診券が10月開始なので、それまで償還払いですが、港区が独自助成。

産後うつ予防などのため、公明党は長年重要性を訴えてきましたが、妊婦健診と同様に、産婦健診も都内どこでも助成対象とするには、共通ルールと体制整備が必要で、ようやく都内で統一的に体制が整備され実現。

また、「1か月児健診」も6000円助成が開始。以前から公明党が要望してきた、発達障がい児を早期発見・フォローアップする「5歳児健診」も開始!

産婦健診、1か月児健診、5歳児健診の実施 概要

| 妊婦健診      | 対象 出産後間もない時期の産婦<br>費用 1回あたり5,000円助成 ※2回まで                             | 令和8年4月～9月<br>▶償還払いによる助成   |
|-----------|---|---|
| 1か月児健診    | 対象 1か月児<br>費用 1回あたり上限6,000円助成   | ▶10月以降<br>▶受診券による助成   |
| 3・4か月児健診  | 対象 3・4か月児   | フォローアップ体制を整えます  |
| 6・7か月児健診  | 対象 6・7か月児   | 健診後は、児童発達支援センターや教育センターなどの相談窓口につなぐほか、保護者の同意の上、在籍している幼稚園や保育園等と情報を共有します。 |
| 9・10か月児健診 | 対象 9・10か月児  |   |
| 1歳6か月児健診  | 対象 1歳6か月児   |   |
| 3歳児健診     | 対象 3歳児  |   |
| 5歳児健診     | 対象 年度内に5歳になる幼児(おおむね4歳6か月～5歳6か月)<br>費用 無料<br>一次健診:区内指定医療機関/二次健診:みなと保健所 |   |

## ケアリーバーの経済的支援が拡充!



児童養護施設や里親から自立する児童(ケアリーバー)に、家賃支援最大36000円/月(補助率1/2)や資格取得金最大20万円、支度金最大20万円を支給開始します。

ケアリーバーの多くは一人暮らしを始めますが、周囲に頼れる大人がおらず孤独や経済苦に陥るケースは少なくありません。そこで2025年10月港区議会決算委員会で、経済的な支援や相談体制の拡充を訴えて実現!

児童養護施設などから自立する児童への経済的支援 概要

| ① 家賃支援  | 助成額: 家賃の1/2(上限36,000円/月)<br>助成期間: 最大6年間<br>※東京都の居住費支援(上限72,000円/月)を受けた場合は、6年間からその支援を受けた期間を差し引いた期間 |
|---------|---|
| ② 資格取得金 | 助成額: 上限20万円<br>申請期限: 措置解除後5年以内(1回限り)<br>※東京都社会福祉協議会の貸付金と併用可能                                      |
| ③ 支度金   | 助成額: 上限20万円<br>申請期限: 措置解除後1年以内(1回限り)<br>※国の措置費上限496,100円とは別に助成<br>※東京都社会福祉協議会の貸付金と併用可能            |

## セーラームーンマンホールが追加!



港区は、セーラームーンマンホール蓋を2年ぶりに新規設置! 2024年3月、5つのセーラームーンのデザイン蓋を設置し、街歩きやクリアカードラリーなど好評で。今回はファンの声に応えて、10戦士が勢揃い。六本木7-4-2、国立新美術館へ曲がる東京ミッドタウン西交差点付近で、周囲の桜並木とデザインも合っていて。港区議会公明党は、港区に由来するアニメなどのキャラクターのマンホール蓋を活用した観光を推進し、実現!



## 区民景観セレクショングランプリ選出!

2025年度 港区 区民景観セレクション受賞作品が発表され、私が応募「グリーンウォーク」がグランプリに選ばれ。

BLUE FRONT SHIBAURA(芝浦一丁目)に併設し、モノレールやJRの電車なども楽しめる緑の回廊は、私は夜景がお勧めで。

港区の魅力ある景観を知ってもらいたいと、ほぼ毎年応募していましたが、大賞は初で、写真技術は関係ない賞なのですが恐縮で～。

令和7年度 区民景観セレクション(第9回) 選定結果

電車、モノレールが見えるグリーンウォーク《グランプリ》

